

# バーサタイルCD34陽性細胞を用いた超個別化医療の実現

研究代表者：神戸大学大学院医学研究科小児科学分野造血幹細胞医療創成学 特命教授 宮西正憲

## 【背景】再生・細胞医療・遺伝子治療開発に関する国内の状況

- 小児や高齢者など、安全性の高い、長期的な効果を担保する治療ニーズ
- 国際競争力のある細胞医薬品の開発が国内で進展していない現状
- 企業単独での開発を妨げる細胞治療法開発に特有な要因の存在

## 【目的】バーサタイルCD34陽性細胞を用いた個別化医療の社会実装

- 未分化性の高い造血幹細胞や血管内皮細胞を含む細胞集団
  - 多領域にわたる適応疾患の拡大
  - 十分量の細胞採取が可能
- 個人差を可視化、治療効果を最大化する技術の開発
- 出口戦略に基づいた細胞医薬品製造のベストプラクティス

## 個別化医療に特化した細胞製造のベストプラクティスをデザイン・開発



## 【非競争領域】コンソーシアム（CIRDAC）の構築

- 神戸大学（病院・患者）を中心とした研究開発拠点
- グローバル展開を目指したチーム構成



追加参画企業  
検討中



## 【出口戦略】CIRDACを活用した製品開発

